

# とちぎの慣習・ことば集

～のこしていきたい つたえていきたい とちぎ人の想い～  
じん



栃木県教育委員会

# はじめに

栃木県には、相手を気遣う行動やことばかけ、地域の中で協力し合いながら行われてきた祭りなどが数多く根付いています。これらは、よりよい人間関係をつくり、相手を思いやる優しい社会を形成するために大きな役割を果たしてきたことから、私は、こうした慣習やことばを後世の人たちにも伝えていきたいと考えておりました。

県内各地の身近に伝わる慣習やことばを栃木県教育委員会が広く募集したところ、本県にゆかりのある県内外の方々から、多くの事例をお寄せいただきました。その中から、特に「よりよい人間関係づくりにつながる行いやマナー」、「感謝や願いを込めて地域で協力して行ってきた行事」、「県民が親しみを持って使ってきたことば」を選定し、とりまとめたものが本資料集「とちぎの慣習・ことば集～のこしていきたい つたえていきたい とちぎ人の想い～」です。

この資料集を、学校や地域、家庭などのさまざまな場面で活用していただき、先人の生活や文化に“想い”をはせ、ふるさと「とちぎ」のすばらしさを多くの方々が共有できることを願っています。

平成31(2019)年3月

栃木県知事 福田 富一

## 構 成

- 本資料集は、よりよい人間関係づくりにつながる行いやマナー、感謝や願いを込めて地域で協力して行ってきた行事を「のこしていきたい つたえていきたい慣習」、県民が親しみを持って使ってきたことばを「のこしていきたい つたえていきたいことば」と表しています。
- 「のこしていきたい つたえていきたい慣習」では、各事例が関連するカテゴリーに分類しています。カテゴリーは、「マナー」、「衣食住」、「地域」、「季節」、「祭り」、「人生」の6つとしました。
- 本文には、事例にまつわる事柄一意味、伝わってきた経緯や場面、使い方などを一意味、伝わってきた経緯や場面、使い方などを一意味、掲載しています。また、「とちぎ人の想い」として、応募された方のなつかしい思い出などを紹介しています。
- スポーツイベントをはじめ様々な場面で親しまれている「県民の歌」を、とちぎへの想いを深めるものとして「特別編」に掲載しました。

### 【例】しもつかれ

～とちぎ人の想い～

- ・「しもつかれ」という言葉を聞くと、“ふるさととちぎ”を思い出します。
- ・初午には、稻荷神社に赤飯と「しもつかれ」をお供えしていました。



# 目 次



事例が関連するカテゴリ

- |            |  |
|------------|--|
| <b>マナー</b> | れいぎ<br>礼儀、対人関係をよくすること、物を大切にすること等に関する事例 |
| <b>衣食住</b> | 衣・食・住に関する事例                            |
| <b>地域</b>  | ちいき<br>地域が協力した行事に関する事例                 |
| <b>季節</b>  | ふしへ<br>季節や節目の行事に関する事例                  |
| <b>祭り</b>  | さいわい<br>祭りに関する事例                       |
| <b>人生</b>  | きせい<br>一生の節目ごとの儀礼、せんぞく<br>先祖への供養に関する事例 |

## ☆のこしていきたい つたえていきたい慣習

事例	(50音順)	マナー	衣食住	地域	季節	祭り	人生	ページ
1 安産を願う風習		○					○	1
2 あんばさま			○	○	○			2
3 えびす講（こう）				○	○			3
4 釜の蓋（かまのふた）		○		○		○		4
5 川俣の元服式（かわまたのげんぶくしき）		○	○	○	○	○		5
6 きどごろ寝（ね）をしない		○	○					6
7 義理（ぎり）に行く		○				○		7
8 くされ鮓（ずし）		○		○	○			8
9 こじはん		○	○					9
10 事ハ日（ことようか）		○			○			10
11 サガンボ、モロ			○					11
12 サナブリ		○	○	○	○			12
13 敷居（しきい）をふまない		○	○					13
14 ジブ		○	○					14
15 しもつかれ		○	○		○	○		15
16 ジャンボン		○		○		○		16
17 十九夜様（じゅうくやさま）		○		○		○		17
18 十三詣り（じゅうさんまいり）						○		18
19 高竿灯籠（たかんどうろう）		○		○	○	○		19
20 端午の節句（たんごのせっく）				○		○		20
21 月見（十五夜、十三夜）					○			21
22 付け木（つけぎ）		○						22
23 天王祭（てんのうさい）			○	○	○			23
24 栃木（とちぎ）の正月		○		○				24
25 どんどん焼き			○	○				25
26 蜂（はち）の子やイナゴを食べる		○						26
27 火伏せ（ひぶせ）		○						27
28 ぼうじほ、わらでっぽう			○	○				28
29 耳うどん		○		○				29
30 結（ゆい）・結（ゆい）がえし		○		○				30

## ☆のこしていきたい つたえていきたいことば

事例	(50音順)	ページ
1 あつたらもん		31
2 いかんべ、えかんべ、よかんべ		31
3 いしけ（え）		32
4 えんがみた		32
5 お晩方（ばんがた）です		33
6 ごじゃっぺ		33
7 こでらんない		34
8 そばえる		34
9 だいじ		35
10 ～なんしょ		35

  

事例	ページ
11 はしごい	36
12 ぶんぬき	36
13 まさか、まっさか	37
14 ませる	37
15 みしみて	38
16 めめくる	38
17 もそい	39
18 寄ってがっせ	39
19 よばれる	40
20 雷様（らいさま）	40

○特別編：県民の歌 ..... 41

○ご協力いただいた方々、参考文献 等 ..... 42

○あとがき 等 ..... 43